

令和8年度 学校経営構想図

東広島市立松賀中学校

学校経営理念

「信頼される学校」を基盤に、「確かな学力」「豊かな心」「健やかでたくましい体」を柱とした教育活動を通して、教職員と生徒が共に成長を実感できる学校

「地域本位，学校主体」

「地学協育」

学校教育目標

夢や目標に向かって挑戦し、未来をたくましく生きる生徒の育成

学校運営協議会の活用

地域教育力の活用

目指す生徒像

「松賀中スタンダード」が体现できる生徒「主体性・自己実現」「社会貢献」

高めたい資質・能力

- 深い知識・技能（習得）
- 情報活用・発信能力（活用表現）
- 自己実現・地域貢献（態度意欲）

確かな授業力

- 高い見識・理解
- 豊かな経験
- 個に応じた指導
- 研究心

目指す教職員像
教育的愛情を持って教育に取り組む教職員
高めたい資質・態度（人材育成）

- キャリアアップ意欲
- 共感性・人間性
- 服務規律

確かな生徒指導力

- 豊かな人間性
- 温かな支援
- 継続指導
- 生徒理解
- 人権感覚

知性・探究心

- 自ら課題を見付け解決を図る
- 積極的で分かりやすい表現力

自己実現と社会貢献意欲

- 自己理解と地域への愛着
- 社会貢献への意欲と自覚
- キャリア教育の視点

自主性・コミュニケーション能力

- 「へこたれない力」の育成
- 主体的、協働的、自律的態度

「**実事求是**」（じつじきゅうぜ）： **事実を求め真理を極める**

各教科

- 基礎基本の徹底
- 必要な資質・能力の指導
- 各種学力調査分析の活用
- 小中連携による系統的指導
- 指導と評価の一体化

総合的な学習の時間

- 資質・能力を育成する授業
- 教科等と関連した単元設計
- キャリア教育の視点
- 防災教育、環境教育
- 郷土の教育資源・人材を活用

道徳・特別活動

- より良い生き方を求めるための創造的な力の向上
- 主体的、協働的に社会参画を考える意欲・態度
- 個人の尊厳、人権尊重

わかる ↑ よろこび

高まる ↑ 意識

つながる ↑ 絆

確かな学力

- ・思考力・判断力・表現力、知識・技能、学びに向かう主体的な姿勢
- ・探究的な学習、協同的な学習、体験活動の重視、言語活動の充実、ICT機器、電子教科書の一般化
- ・授業改善に向けた職員研修（学力調査の活用、校内研修、校外研修、自主研修等）
- ・「表現すること」重視の学習

豊かな心

- ・積極的な生徒指導の推進（不登校生徒ゼロに向けたSSRの活用）
- ・凜とした心の育成（ソーシャルスキル、自己肯定感、自己存在感、自己有用感、達成感、自己回復力）
- ・松賀中スタンダードの徹底
- ・客観的調査結果の活用（Hyper-QU、各種生徒アンケート等）

健やかでたくましい体

- ・望ましい生活習慣の定着（食習慣、メディアコントロール、健康習慣）
- ・部活動の自主的運営（部活動の主体的意識の喚起）
- ・充実した体力づくり（新体力テストの課題解決に向けた全校的取組）
- ・体力、運動能力の向上（運動習慣の啓発、指導）

信頼される学校

- ・学校運営協議会の理解・協力（地域教育力の発掘、実効ある学校評価、地域・学校課題の解決）
- ・積極的な広報活動（学校だより、学年通信、ホームページ、マスメディアへの積極的発信）
- ・業務改善の着実な実施（行事等の精選、教職員の働き方改革、時間コスト意識の視点）